

平成30年第4回山田町議会定例会

一般質問通告の要旨

一般質問は、12月11日（火）に順位1～5番を、12日（水）に6～9番を行う予定です。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	12番 山崎 泰昌	1 水産振興の 施策について	(1) 30年第1回定例会で、アワビ放流事業において一定の効果があるとの説明を受けたが水揚げ量は減少している。矛盾していると思うので、説明を求める。放流事業の検証には着手しているのか。 (2) 温暖化の影響か、当地区は近年例を見ないような不漁に見舞われている。収入が減少すると水産人口の他業種への流出が懸念されるが見解は。また、収入安定を図るような施策を考えているか。 (3) 以前、外国人労働者受入れ体制について質問したとき、町ではできないが他の事例を調べるとのことだった。説明を求める。
		2 観光振興の 施策について	(1) 現在までの町の施策は各地区の景勝地を有効活用するということやイベントを行うということが主な施策だったと感じている。復興後も継続していくのか。 (2) オランダ島を町の所有としているが、震災後、海水浴場として機能していない。海水浴場プラス観光の目玉として活用する施策はあるか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
1	12 番 山崎 泰昌	3 町内のインフラについて	(1) 各地区の高台住宅地は新しい道路ができて利便性の向上を実感できるが、道案内の標識が少ないため、道に迷う人が見受けられる。早急に対応しなければ、新しい道路もいきてこないのでは。 (2) 新しい住宅が多く建設され、舗装した道路と未舗装の道路が交わる場所が見受けられるようになった。私道整備は、今後、増加するのではないかと感じる。28年度は事業実績がなかったが、29年度は1件実施された。環境や外観上からも舗装したほうが良いのではないかと考える。事業費の上限を決めて補助率を上げれば整備が進むと考えるが、見解は。 (3) 町中心地の道路が整備され、今年中には待望の桜山トンネルも開通する。新たに信号機の設置が必要ではないかと感じる場所があるが、設置する予定はあるのか。
2	9 番 阿部 吉衛	1 復興事業について	山田町、各地区で防潮堤が建設中である。乗り越し道路の整備も進んでいるが、漁港で働く方々の安全確保のための避難階段等の設置計画は。町、県の現在の状況を示せ。
		2 都市計画について	北浜、柳沢地区の都市計画は計画どおり進んでいるのか。進捗状況を示せ。
		3 船揚場について	山田町には各港に船揚場が整備されているが、境田船揚場と北浜船揚場には、船揚用の滑り材がなく漁民の方々は大変困っている。三陸やまだ漁協からも要望があったようだが、町として県に対して要望してくれたのか。
		4 商工観光について	山田湾に浮かぶオランダ島の観光事業計画は進んでいるのか。具体的に示せ。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
3	13 番 吉川 淑子	1 小・中学校再編計画について	町内小・中学校再編計画について、各地区の説明会も終了したようだが、説明会の結果について、どのような認識と捉えているのか。そして今後のスケジュールについて詳細に示せ。
		2 児童虐待について	全国的に、ここ数年、児童虐待が増加傾向にあるが、本町の状況はどうか伺う。
		3 公共交通について	地域公共交通計画はどう進められているか。交通弱者や自動車免許を返納し、移動手段を持たない高齢者等への対応を伺う。
		4 ハラスメントについて	これまでに町職員を対象にハラスメント等の研修会が実施されているのか。また、その必要性、相談窓口、周知啓発について検討したか伺う。
		5 自殺防止について	自殺防止についての対応と支援等の取り組みを伺う。
		6 子育て支援について	妊娠から産後のケアは重要であるが、町ではどのようなサポートを行っているか。
		7 女性の地位向上について	女性の地位向上は世界共通の課題である。町職員で係長以上の役職に就いている女性は現在何人いるのか伺う。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
4	8 番 関 清貴	1 防潮堤整備について	2020 年度に町内防潮堤の整備が完成する予定であるが次の点について伺う。 (1) 防潮堤が未完成であるため、各漁港周辺の道路において通行に支障を来しているところが見受けられる。産業活動に支障が出ないように保管作業所等へ通じる道路に仮舗装などをすべきであると考えるがいかがか。特に大浦地区においては、通行に支障を来すところが見受けられるが、対応策を考えているか。 (2) 防潮堤の避難階段等は何か所設置される予定か。各地区の防潮堤ごとに伺う。 (3) 乗り越し道路が完成しているところもある。勾配が急な道路であるが、冬季間の除雪対応はどのようになっているか。
		2 バス路線等について	(1) 細浦柳沢線が開通するが、沿線は多くの住民が居住している。山田病院、近藤医院などの医療機関もあることから路線バスの運行が必要であると思うが、関係する機関と協議を進めているか。 (2) バス停留所の呼称について、所在する場所と整合性のない停留所が見受けられる。観光客等、町外から来町した方が戸惑うと思うが、バス会社と協議しているか。 (3) 復興事業で団地ができ、道路網も整備された。また、医療機関から遠く離れたところに住んでいる住民もいる。医療機関へ通院する町民の足の確保をどのように考えているのか伺う。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
4	8 番 関 清貴	3 教育環境について	(1) 学校再編が進められている。長い歴史に幕を閉じる学校もあるかと思うが、閉校に当たって地域で式典などを開催するところがあれば、その際の支援を考えているか。 (2) 閉校となる校舎等の施設について、解体するか、有効利用を図るか、その方針を決めて進めているか。 (3) 校歌や校章はどのようなになるのか。 (4) 学校再編による受入れ校におけるスクールバス等の駐車場等の確保はどのように考えているか。 (5) 新聞報道によると、本町の公立学校へのエアコン設置時期は未定ということであるが、近年の異常な暑さ、子どもたちの健康面を考慮し、より良い学習環境を作るためにも早い時期に設置すべきと考えるが、町ではどのように考えているか。
		4 遊具について	旧さくら幼稚園等に設置されている遊具で現在使われていないものはどのくらいあるか。また、幼稚園、保育園等に提供し、有効利用を図る考えはないか。
		5 町道の排水について	7分団屯所から西側の町道中央長崎線右側に設置されている側溝に、雨水が排水されず路面を流れ、大雨の際には7分団屯所の交差点に水が溜まり通行に支障を来している。改善する計画はあるか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
5	6 番 木村 洋子	1 学校の統合について	(1) 1 回目の住民説明会が町内 9 か所で行われ、約 150 人の参加者があったが、教員や役場職員、地区住民以外の議員を除いた実質的な参加者となる保護者や地区住民は何人だったのか。 (2) 説明会の開始時間について保護者から、間に合わないのもっと遅くしてほしいとの申し出があり、2 回目以降は 19 時になったようだが、当初から配慮が足りなかったと思う。そして、1 回目の説明会では、参加者の多くから統合に理解を示す意見が述べられたが、2 回目以降、地区によっては反対の声が上がり、町の推し進める統合案に対し、驚きや嘆き悲しむ声もあった。参加者の 7 割の賛成があれば、合意されたとみなすということだが、規範となるものは何か。そのことは学校規模適正化検討委員会の中でも話し合われたのか。 (3) 住民説明会での経過を踏まえ、学校の統合はどのようなになるのか。
		2 災害公営住宅の共益費について	災害公営住宅の共益費の負担が重いとの入居者からの声がある。入居者の重い負担とならないよう改善策が必要なのではないか。共益費は 1 か月幾らになるのか。仕組みはどうなっているのか。
		3 ドローンの活用について	近年、大規模な自然災害が多発している。当町は山間地も多く、人の足では状況把握に時間がかかり、困難な場合もある。近頃のドローンは警告等の発信も可能であり用途は多用である。これからの災害に的確な対応を取っていくためにも、ドローンを配備し活用していくべきではないか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
6	7 番 尾形 英明	1 集会所など 公の施設のト イレ整備につ いて	25 年 12 月議会定例会でも同じような質 問をしているが、集会所の利用者の高齢化 が進み、和式便器で用を足すのが困難であ る。下水道区域外の集会所など公共施設の 全てのトイレの水洗化を望むが、改修時期 を施設ごとに詳しく示せ。
		2 農 業 委 員 会、農地利用 最適化推進委 員の活動状況 について	農業委員会等に関する法律改正が 28 年 4 月 1 日に施行された。農地の利用の最適 化推進が必須事務だと思う。そこで伺う。 (1) 一定の数値目標を設定して調査して いると思うが、目標の数値と結果を伺 う。 (2) 農地中間管理事業等による「担い手 への農地集積、集約化」「遊休農地発生 防止、解消」などの現在の状況を伺う。
		3 国道 45 号線 沿いの低地部 の利用計画に ついて	国道 45 号線と防潮堤との間に、多目的広 場などの高齢者等がくつろぐ場所をつくれ ないのか。利用計画を示せ。
7	5 番 田老 賢也	1 町内公共施 設の維持管理 について	震災以後、災害からの復旧のため、コミ ュニティセンターや災害公営住宅など多く の公共施設が建設されてきた。また、給食 センターや町活性化のための新たな観光拠 点など、これから建設される施設も多い。 このような状況の中、懸念されるのは町 の将来的な負担である。29 年 3 月に公表さ れた山田町公共施設等総合管理計画では、 年間予算で約 15 億円もの財源が不足する と見込まれている。町として各種対策は十 分か。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
7	5 番 田老 賢也	2 リニューアルされた町ホームページについて	11月1日付けで町ホームページがリニューアルされ、公開された。メニューは大変見やすくなり、多言語対応・ふりがな対応・音声読み上げなどのアクセシビリティが改善されたほか、RSS 対応など利便性も格段に向上した。インターネット環境は既にインフラの1つとなっており、改善されたことは大変喜ばしい。 一方で、メニューが見やすくなり導線がはっきりしたことで、各ページの情報発信が不足していることが可視化された。トップメニューにある入園・入学や就職・退職関連のページに至っては、メニュー下部に該当記事が1つもないという状況である。早急な公開情報の充実が必要と思うがどうか。 また、全体的に必要な情報に行き着くまでの階層が深く手間が掛かり、最終的に pdf ファイルをダウンロードさせるページも多い。改善が必要では。
		3 まちなか交流センターの運営について	まちなか交流センターの運営に関して、29年第4回定例会において「利用申請を施設で行えるようにするなど施設運営について可能な限り見直す」とのことであった。現在の対応状況は。
		4 学校再編について	11月26日に開催された大沢小学校の保護者・住民説明会をもって、町内各地区の学校再編に関する意向の集約が終了した。中学校統合については全地区で合意が成されたが、小学校については9地区中2地区において再編反対が多数で合意が得られていない状況である。町として中学校1校・小学校1校案を住民に提案していたが、各地区の意向を踏まえて町執行部は再編計画についてどのような判断を下すのか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
8	11 番 菊地 光明	1 財政運営と公共施設の長寿命化について	復興事業も最終段階に入り今後は震災前を捉えた財政運営が見込まれるが、そこで伺う。 (1) 来年度以降の予算運営を捉えた場合、当町の財政調整基金の基準額はどのくらいと想定しているのか。また、その根拠は詳しく示せ。 (2) 先に企画財政課長が議会に対し、公共施設の長寿命化を明言してから1年以上の歳月が過ぎたが、いまだに詳細内容が示されない。長寿命化の計画内容はどうなっているのか、施設ごとについて詳しく示せ。
		2 大浦圃場整備について	大浦地区の圃場整備事業も終了して作付けされていることは喜ばしいことであるが、圃場に通じる揚水施設は現状のままで良いのか伺う。
		3 海洋センター体育館について	各公共施設について、例えば健康増進センターのように固有名詞を挙げて質問すれば回答があるが、そうでないと現在の状態で見過ごされるので、あえて固有名詞を出して伺うが、B&G海洋センター体育館について、現在どのように現状認識しているのか説明せよ。また、今後どのような補修計画をしているのか詳細に説明せよ。
		4 駐車場整備について	新たに各地区に集会所が整備されて地区コミュニティの中心的役割を果たしていることは喜ばしいことである。新たな集会所にはおおむね駐車場は舗装整備されているが、以前からある集会所の舗装化が進んでいない。今後の舗装計画について詳しく示せ。ここでも特に知る範囲で固有名詞を出す。田の浜コミセン・船越防災センター・長林コミセン・織笠新田センター・猿神センター・田子の木センター・関口担い手センター・ふるさとセンター・馬鞍コミセン等全てについて詳しく示せ。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
8	11 番 菊地 光明	5 道路整備について	(1) 町道長林大浦線の整備について、落石防止など補修計画について、詳しく示せ。 (2) 大浦地区から小谷鳥地区に向かう町道大浦小谷鳥線の整備について示せ。特に、側溝の破損が著しいが、今後の整備計画について詳しく示せ。
		6 企業誘致について	地方創生が言われている今日、若年就業者に地元で定住・就業してもらうため、労働環境を整備する必要があると思うが、その姿が見えてこない現状である。そこで伺う。 (1) 町として労働環境を整えるため、今日までどんな企業誘致活動をしてきたのか、行動実績等を踏まえて詳しく示せ。 (2) その活動の現状の認識と将来展望について、水産業、農林業及び各種製造業についてそれぞれ詳しく示せ。
		7 水産改革について	国においては、今回 70 年ぶりに水産改革関連法により水協法の改革をしようとしているが、今回の改革が地元水産業におよぼす影響についてどう把握しているのか。また、それを受けて地元漁業者に対し、どのような指導をしていくのか詳しく示せ。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
9	4 番 黒沢 一成	1 学校統合の 今後について	(1) 3回、あるいは4回の説明会で一通りの結果が出た。小学校に関しては、豊間根、荒川、船越以外は南小へ統合で合意が得られ、今後、具体的な移行に関して話し合いが進むものと思う。豊間根、荒川に関してはどのように進めるのか。規模的には荒川小を豊間根小に統合の形で進むものと思えるが、個別に南小へ通わせることもできるのかとの質問もあった。時期的にも再来年を目指すのか、あるいは南小への統合を落ち着いた後で豊間根地区を進めるのか。 (2) 船越小に関しては、はっきりした取りまとめをしないまま、合意は得られないが、「新校舎完成後の統合には賛成意見が多い」との話にしてしまおうとしているように受け取れる。第3回の説明会の終わらせかたがおかしかったのではないか。今後、はっきりした形の意向集約を図るのか。また、統合後の校舎の利用に関して、不登校の児童・生徒向けの利用方法も考えられると話しているが、それはどこから出た話なのか。
		2 給食センターに関して	(1) 学校給食の開始まで1年と少しとなった。運営方法、給食費の徴収方法など、決めなければならないことが多いが、予定どおり進んでいるか。 (2) 給食センターの建設工事は順調に進んでいるか。 (3) 給食センター建設に伴い、学校下の公園を利用することとしていたが、問題なく利用しているか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
9	4 番 黒沢 一成	3 三鉄通学定期代について	三陸鉄道の開通が近づいてきた。来年度からは、高校生が通学に利用すると思われる。再来年までは、県の補助で定期代が半額となるが、その後の見通しは。